

給食施設栄養報告書記入要領（保育所・児童福祉施設・幼稚園用）

1. 提出年月日

施設が久留米市保健所に提出する年月日を記入する。

2. 報告書の年月

報告書の該当年及び月を記入する。

3. 施設名

特定給食施設開始届(変更届)による名称を記載する。

【記入例：〇〇法人 △△会 施設名】

4. 所在地

所在地は住所を番地まで記入する。なお、法人にあつては、主たる事務所の所在地を記入する。

5. 管理者名及び職印

特定給食施設開始届(変更届)による管理者名を記入し、その職印を押印する。

6. 施設種別

該当する番号を○で囲む。該当しない場合、その他（ ）内に施設種別を記入する。

7. 栄養管理部門の理念・方針

有無のいずれかの該当する番号を○で囲む。

有の場合は、該当する理念・方針等の番号を全て○で囲み、それ以外の場合は、その他（ ）内に記入する。

8. 栄養管理等について検討する会議

有無のいずれかの該当する番号を○で囲む。

有の場合は、〔実施回数〕に年間の実施回数を記入する。会議が複数ある場合は、①〇〇会議△△回／年、②□□会議××回／年と記入する。

〔構成〕には、構成している職種の番号を全て○で囲み、合計人数を記入する。会議が複数ある場合は、いずれかひとつの会議でも構成している職種の番号を全て○で囲み、総合計人数を記入する。

〔目的〕には、該当する番号を全て○で囲み、それ以外の場合は、その他の（ ）内に記入する。会議が複数ある場合は、どれかひとつの会議でも該当する番号を全て○で囲む。

9. 運営方法

直営・委託のいずれかの該当する番号を○で囲む。

委託の場合は委託先の名称、委託先の貴施設担当責任者氏名を記入する。また、委託内容については、該当する番号を全て○で囲む。それ以外にある場合は、その他（ ）内に記入する。

10. 従事者の研修会

施設、委託先が独自に研修を行なった場合は有、行なっていない場合は無を○で囲む。(外部の研修会等の参加は含まない。)

有の場合は、〔実施回数〕に年間の実施回数を記入する。〔主な研修内容〕に、具体的な研修内容を記入する。

11. 1日給食人員数

報告月の15日(土・日・祝日に当たる場合は一番近い平日)現在の園児、職員それぞれの給食数を「朝」、「昼」、「夕」、「その他」に区分して記入する。また、その右側に食事時間を各々記入すること。ただし、おやつは食事には含まない。

給食開始時間に時間差がある場合は、以下の(例)のように記入する。

(例)Aグループ 11:30～、Bグループ 11:40～の場合、11:30～11:40 と記入する。

12. 1日食数内訳

11. で記入した日と同一日の、園児の給食数を食種ごとに記入する。

(ただし、職員食は内訳には記入しない。)

様式に記入されている食種の食数を記入し、その食種がない場合は、食数の欄に斜線を記入する。「アレルギー除去食」は再掲の食数を記入する。また、その他の食種がある場合は、空白の欄に食事の形態と食数を記入する。

13. 利用者の把握

報告月の男児、女児人数を月齢・年齢別に記入する。

ただし、保育所の場合は、月齢・年齢別の区分における「1～2歳」は3歳未満児クラス(1歳未満児の離乳食を除く)の人数の合計を、「3～5歳」は3歳以上児クラスの人数の合計をそれぞれ記入する。そのほかの月齢・年齢別の区分は、該当する人数の合計をそれぞれ記入する。

身体状況の把握は、実施・未実施のいずれか該当する番号を○で囲む。

実施している場合は、把握している内容について該当する番号を全て○で囲み、それ以外に実施している項目がある場合は、その他（ ）内に記入する。

14. 提供している食事

朝食、昼食、夕食毎に1週間の平均の食事提供回数を記入する。なお、これ以外にある場合は、下段に内訳と提供回数を記入する。

15. 献立の展示

保護者や園児に対して、給食を展示している場合は1. 実施、していない場合は2. 未実施を○で囲む。

16. 栄養成分表示

献立表に栄養成分表示をしている場合は1. 実施、していない場合は2. 未実施を○で囲む。

実施している場合は、表示している成分を全て○で囲む。なお、示している栄養素以外にあれば、その他（ ）内に記入する。

17. 栄養情報の提供

園児や保護者に対して栄養情報を提供している場合、該当する媒体や方法の番号を全て○で囲む。示している媒体以外にあれば、その他（ ）内に記入する。

18. 食育実践活動例

実施・未実施の該当する番号を○で囲む。

実施の場合は、

- ① 該当する対象者の番号を全て○で囲む。なお、これ以外に対象者がある場合は、その他（ ）内に記入する。
- ② 食育実践活動の内容について、実施している番号を全て○で囲む。なお、これ以外の活動がある場合は、その他（ ）内に記入する。

19. 基準となる栄養量

基準となる献立の1日1人あたりの給与栄養目標量を記入する。実施給与栄養量については、報告月の平均1日1人あたりとする。(ただし、保育所・幼稚園は記入しなくてよい。)

20. 提供食品量

19. で記入した食種の食品構成を記入する。保育所・幼稚園については、献立作成のとき参考としている食品構成を記入する。食品群別給与量については、報告月の平均1日1人あたりの量とする。

21. 食材料費

報告月の平均1日1人あたりの食材料費を記入（税込み）。

22. 備蓄の状況

備蓄の有無について該当する方を○で囲む。

有の場合は、

- (1) 備蓄量は、何人分を何日分備蓄しているかを（ ）内に記入する。
- (2) 備蓄を用いての献立表を作成しているか、有無のいずれかを○で囲む。
- (3) 備蓄を保管する場所はどこかを（ ）内に記入する。
- (4) 内容は、備蓄している具体的な食品名を記入し、水を保管している場合も記入する。

23. 自己評価及び改善課題

貴施設の栄養管理について、自己評価を行い、改善点などの課題があったら記入する。

24. 報告書作成者

報告書を作成した者について、施設側、委託側の該当する方を○で囲む。電話番号、ファックス番号は、担当者直通を記入する。（ただし、直通番号がない場合は、代表電話番号等を記入し、内線番号があれば（ ）書きで記載すること。）部署名、職種名、氏名を記入する。

* 基準となる食種の食品構成表、食品使用量日計表を添付して提出してください。